

# 道の駅における新型コロナウイルス感染症対策の取組

---

# 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(抜粋)

令和2年3月28日(令和2年4月16日変更)  
新型コロナウイルス感染症対策本部決定

- 国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務を行う事業者については、十分に感染拡大防止策を講じつつ事業の特性を踏まえ、業務継続を要請する。

(別添) 緊急事態宣言時に事業の継続が求められる事業者

以下事業者等については、「三つの密」を避けるための取組を講じていただきつつ、事業の継続を求める。

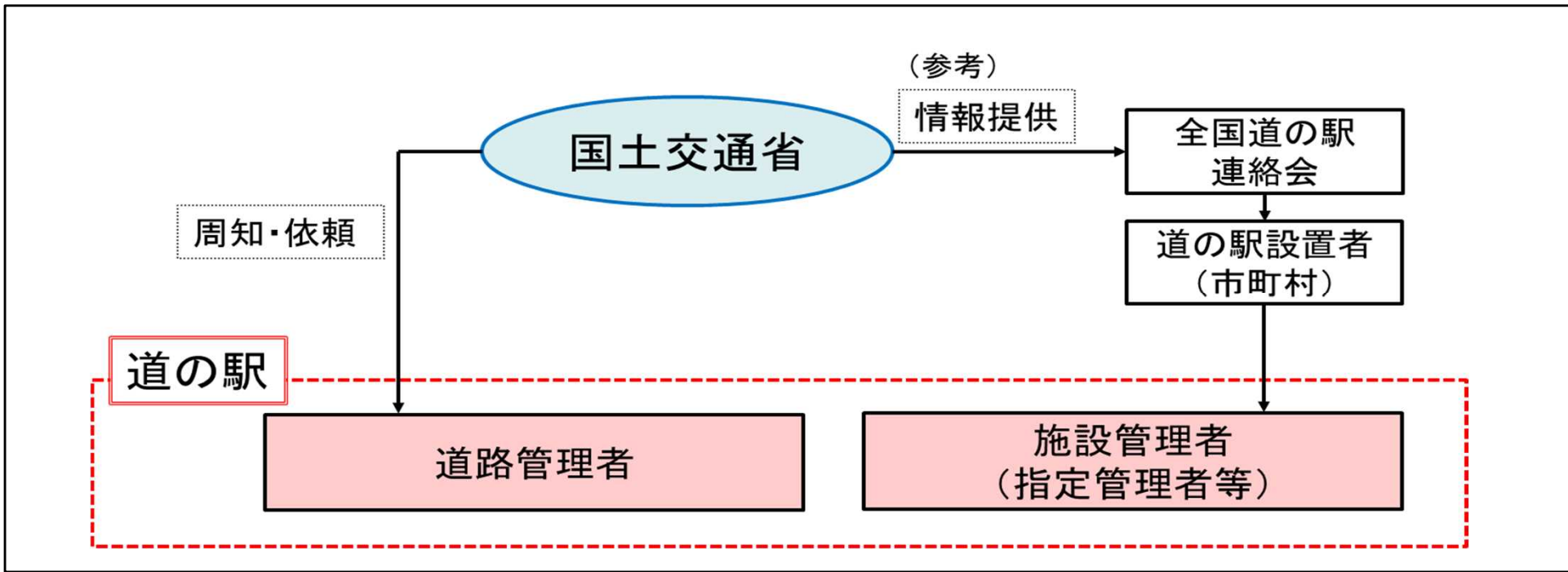
## 3. 国民の安定的な生活の確保

- ・ 自宅等で過ごす国民が、必要最低限の生活を送るために不可欠なサービスを提供する関係事業者の事業継続を要請する。

- ④ 食堂、レストラン、喫茶店、宅配・テークアウト、生活必需物資の小売関係(百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストア、ホームセンター等)

# 道路管理者としての道の駅における取組

- 以下の内容について道路管理者に周知・依頼するとともに全国道の駅連絡会にも情報提供
  - ・感染症対策についてアナウンス、ポスター、SNS等の手段による利用者への呼び掛け（3密回避、人と人の距離の確保、マスク着用、換気）
  - ・「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」に基づく対策を要請（レジ前の並び位置を指定、パーティションの設置 他）
  - ・感染症対策のチラシを掲示、消毒液の設置
  - ・従業員の方へ感染症対策の徹底
  - ・イベント等の自粛



## ＜基本的な考え方＞

- 「道の駅」の駐車場については、道路利用者の休憩施設のために整備されていることを踏まえ、緊急事態宣言下においても、その基本的な機能である「駐車場」、「トイレ」、「情報提供施設」については、24時間利用可能な状況にしておくべき。

## ＜今回の対応＞

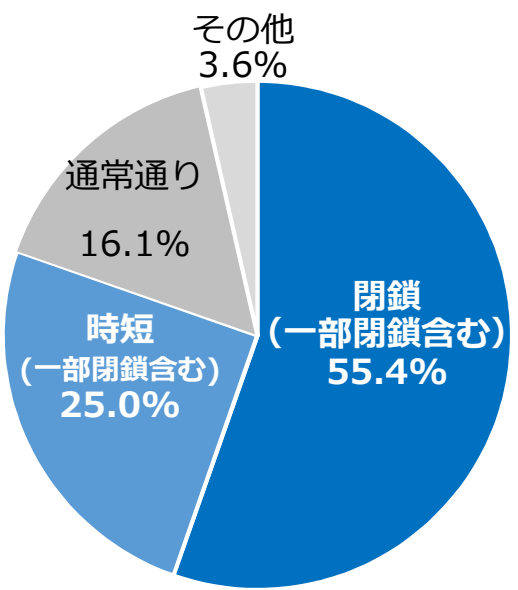
- 一方で、緊急事態宣言下において、「道の駅」の物販施設や飲食施設等を含む地域振興施設が閉鎖等される状況が発生していることから、「道の駅」の設置者である市町村等から、駐車場についても閉鎖の要請があった。
- そのため、市町村等から要請があった場合、物流事業者の利用が少なく、観光目的の利用が主である道の駅に限って、閉鎖を検討することとした。

# 緊急事態宣言下での駐車場の実態(直轄一体型)

緊急事態宣言下における道の駅駐車場の実態について、道路管理者を対象に調査

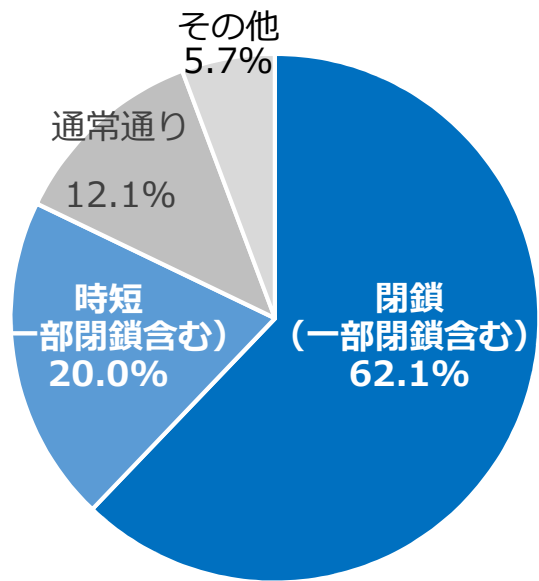
物販施設の閉鎖状況

道の駅 (280駅)



飲食施設の閉鎖状況

道の駅 (280駅)



市町村からの駐車場の閉鎖要請を受けて

駐車場の閉鎖状況

物販、飲食ともに閉鎖もしくは時短営業	物販、飲食のいずれかが閉鎖もしくは時短営業	物販、飲食のいずれも閉鎖もしくは時短営業なし
50駅※	4駅	4駅
計58駅		

※物販・飲食施設共に無し2駅、リニューアルにより全て閉鎖1駅を含む

# 駐車場閉鎖時の課題と今後の対応(案)

## 駐車場閉鎖時の課題

- 利用実態（利用者がどこから来ているか）や物流車両の利用台数を把握しておらず、閉鎖の判断が困難
- 物流事業者から閉鎖に対する苦情の発生
- 閉鎖等に要する連絡調整が煩雑
- 閉鎖を知らない道路利用者、住民等の利用
- 駐車場を閉鎖する法的根拠の整理、登録要綱（24時間利用可）との不整合
- 張り紙やカラーコーンによる閉鎖を無視する利用者の発生
- 運転者が他所にでかけるなど、道の駅を駐車場代わりに使用する所有者不明の駐車車両の処理

## 今後の対応（案）

- 利用状況（満空状況、駐車時間、出発地等）を把握するため、駐車場にカメラを設置してはどうか
- 閉鎖の判断基準、連絡体制や周知内容・方法、閉鎖手順の明確化のため、自然災害に加え、感染症対策を盛り込んだ道の駅BCPが必要ではないか
- 災害時を含む利用制限等の検討や予約システムや一部有料化を含む利用者の利便性利便向上のための柔軟な運用についての検討
- 駐車場の目的外利用や長時間駐車車両について、その現状把握と対応案の検討

# 緊急事態宣言下における道の駅の取組事例

## ○利用者支援の取組

### 手作りマスクの販売

- ・市民が作成した手作りマスクを店頭で販売



千葉県 道の駅「とみうら」

### 地元野菜のドライブスルー販売

- ・地元農家を支援するため、ドライブスルー方式で農産物の販売を実施



栃木県 道の駅「ましこ」

### 弁当等のテイクアウト販売

- ・道の駅で提供していたメニューをテイクアウトするサービスを実施



長野県 道の駅「上田 道と川の駅 おとぎの里」

## ○ポストコロナを見据えた取組

### オンラインショップの開設

- ・オンラインショップの開設により、県内のお土産などを全国に販売



新潟県 道の駅「庭園の郷 保内」

### キャッシュレスの導入

- ・キャッシュレス決済サービスを導入により、道の駅の経営を強化



茨城県 道の駅「常陸大宮」

# 道の駅における新型コロナウイルス感染症対策事例

## ビニールシートの設置

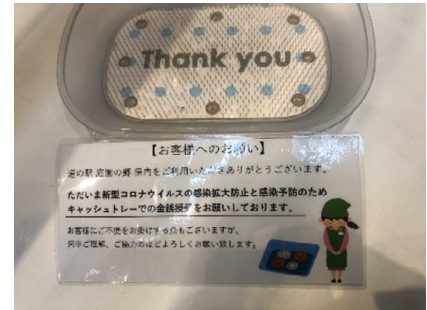
- ・ビニールシートを設置し、飛沫感染のリスクを避ける



岩手県 道の駅「遠野風の丘」

## キャッシュトレーの利用

- ・キャッシュトレーを利用し、金銭授受の際の接触を極力避ける



新潟県 道の駅「庭園の郷 保内」

## ソーシャルディスタンスの確保

- ・レジ前の床に一定の距離を保つ目印をつけて密集を避ける。



千葉県 道の駅「みのりの郷東金」

## デジタルサイネージによる呼びかけ



- ・デジタルサイネージを利用した感染症対策の周知

茨城県 道の駅「いたこ」

## その他

- ・従業員のマスク着用
- ・お客様用消毒液の設置
- ・施設内換気対策
- ・施設内消毒
- ・イベントの中止
- ・店内での飲食禁止
- ・レストラン等の座席間隔の確保

・ ・ 等



# 「新型コロナウイルス感染症の影響による運営・管理状況」に関する調査

施設管理者

新型コロナウイルス感染症の影響による施設の運営・管理状況について、施設管理者（地方自治体）に調査

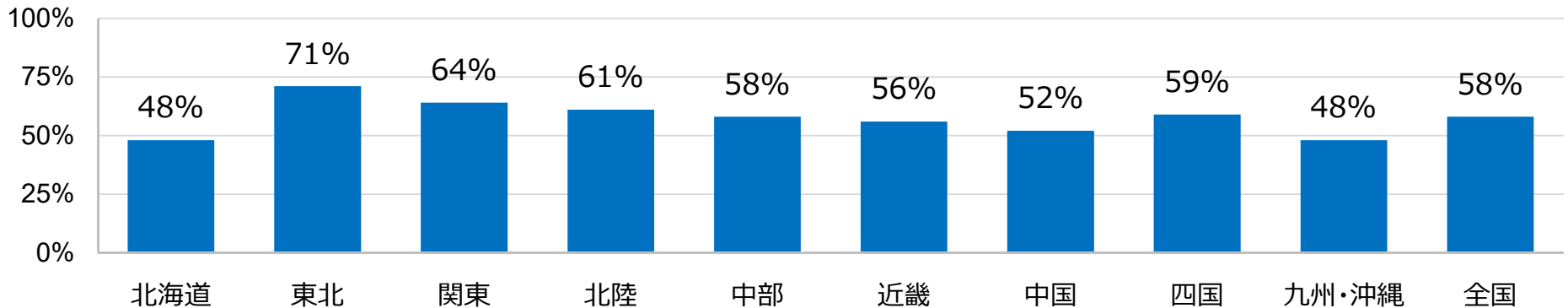
## （概要）

調査対象 814自治体（回答駅数 684駅）

実施期間 令和2年9月2日（水）～9月23日（水）

調査方法 メールによる調査票の配信・回収

○地方ブロック別回収率

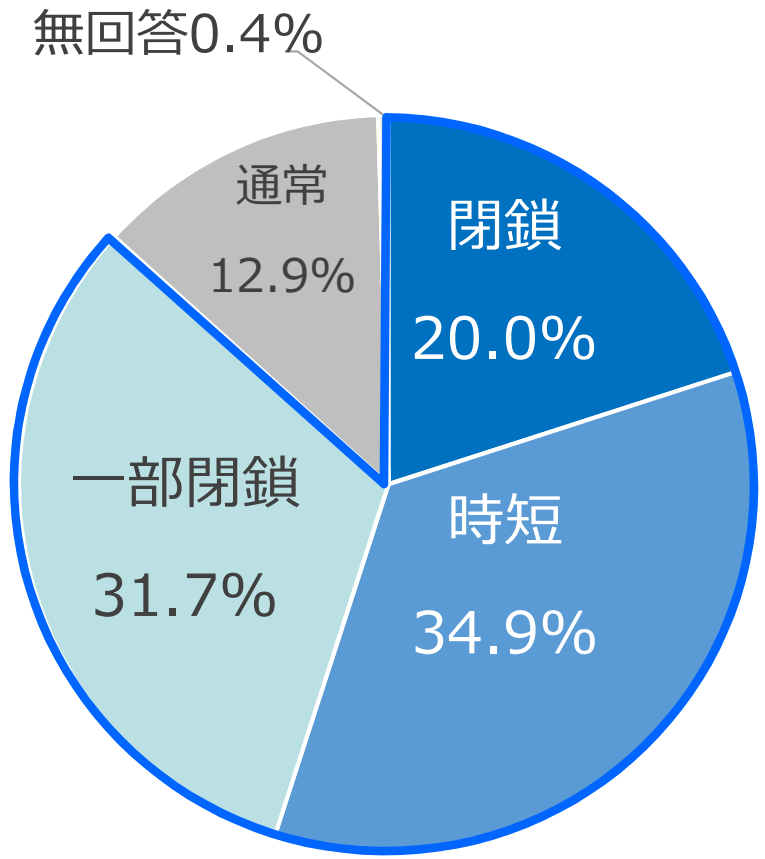


駅数内訳・回収率	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	全国
回答駅数	62	117	116	50	78	83	56	52	70	684
道の駅総数	128	165	180	82	135	149	107	88	146	1,180
回収率	48%	71%	64%	61%	58%	56%	52%	59%	48%	58%

# 緊急事態宣言下での実態(1)

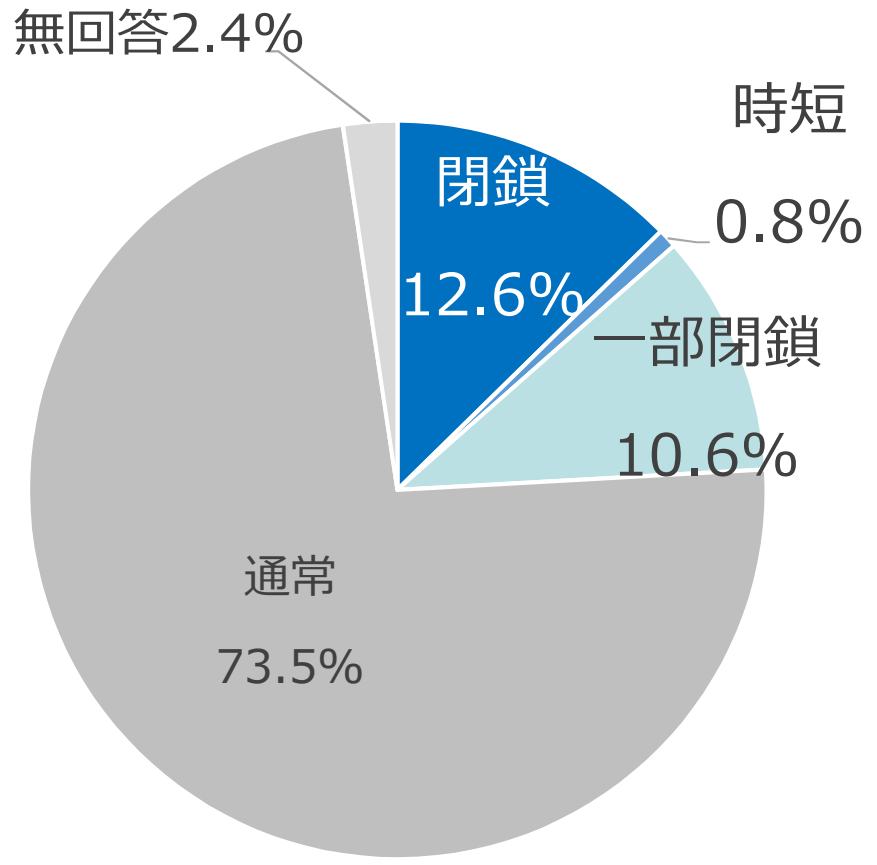
## ■道の駅の運営状況

対象道の駅 (684駅)



## ■駐車場

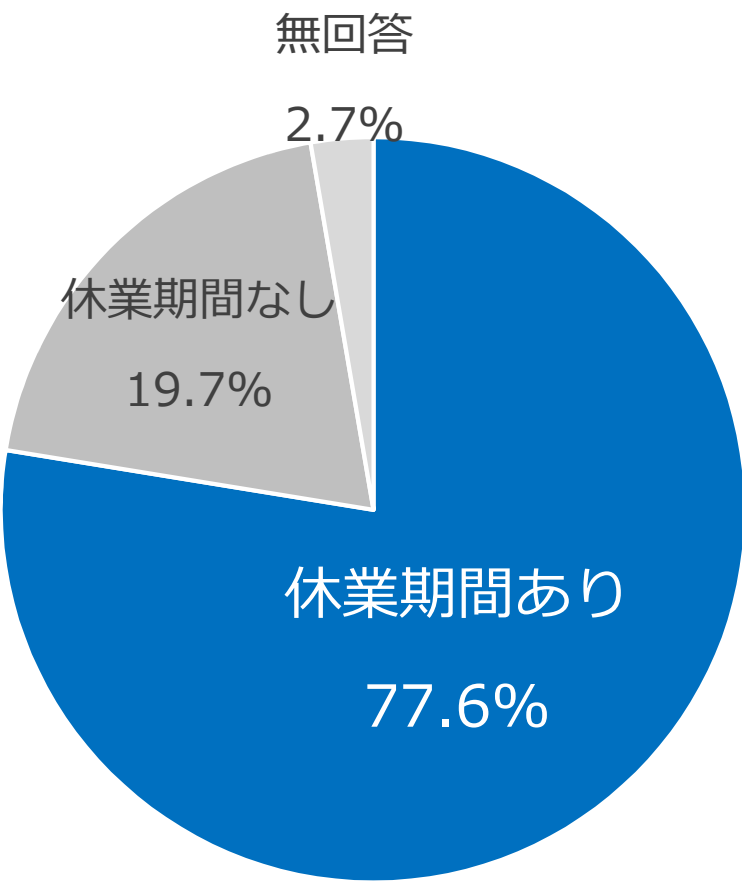
対象道の駅 (593駅)



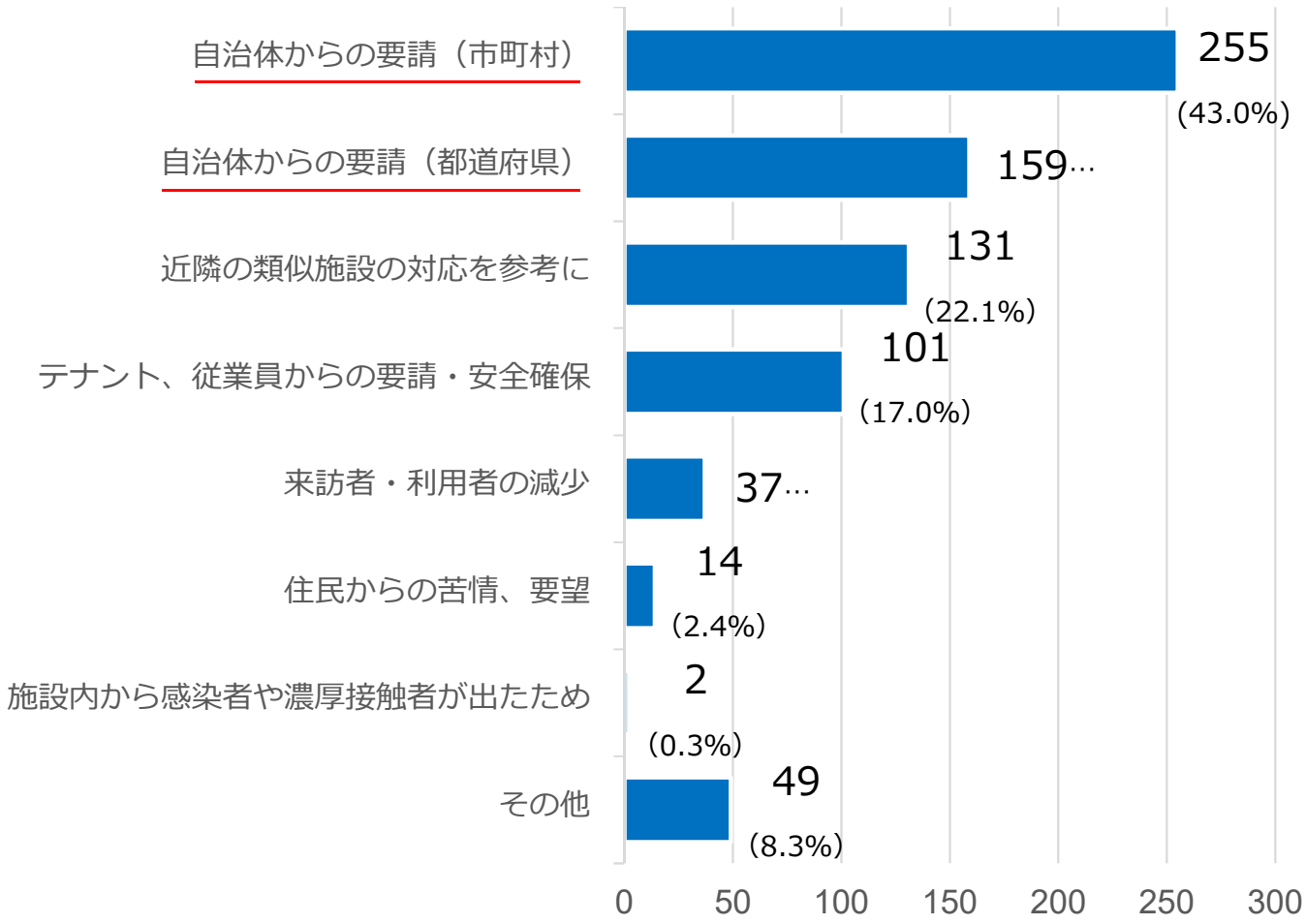
# 緊急事態宣言下での実態(2)

## ■物販施設

休業期間の有無  
対象道の駅 (593駅)



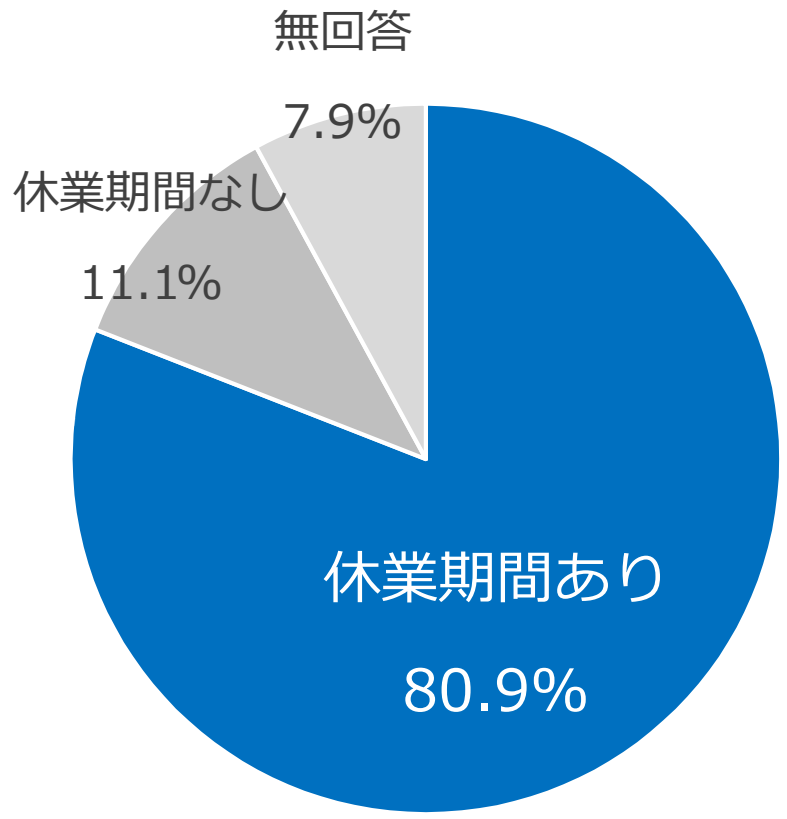
休業を決めた主な理由  
対象道の駅 (593駅) ※複数回答



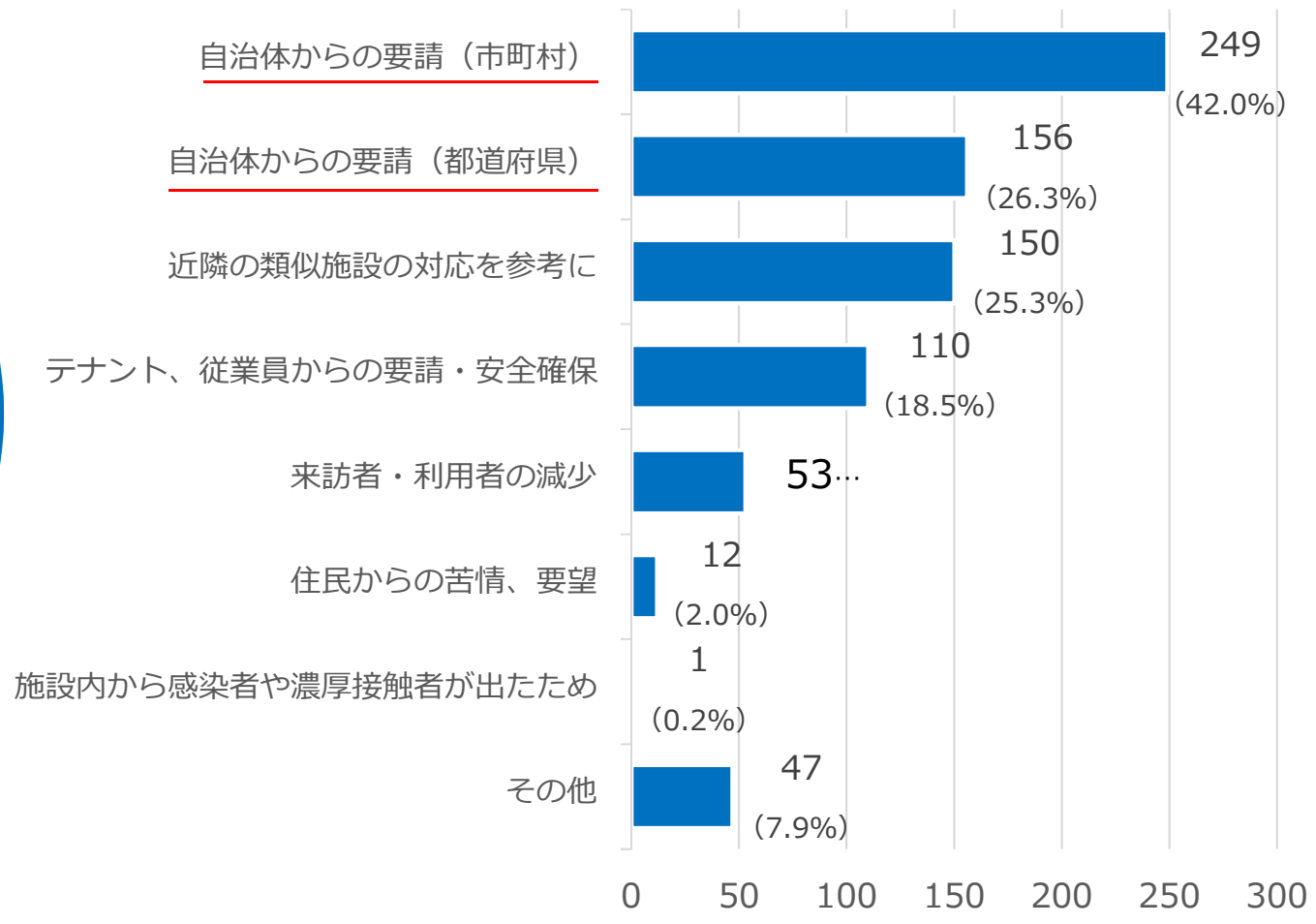
# 緊急事態宣言下での実態(3)

## ■ 飲食施設

休業期間の有無  
対象道の駅 (593駅)



休業を決めた主な理由  
対象道の駅 (593駅) ※複数回答



# 物販施設、飲食施設の休業や営業時間短縮で困ったこと

施設管理者

閉鎖、営業時間に関する判断基準が明確でないため、迷いが生じた。



感染予防策が十分にできず、来訪者・従業員の安全性を確保することが難しいため、やむを得ず、休業・時間短縮を実施した。



設置者側（市町村等）と運営側（指定管理者等）の意見の相違があった。



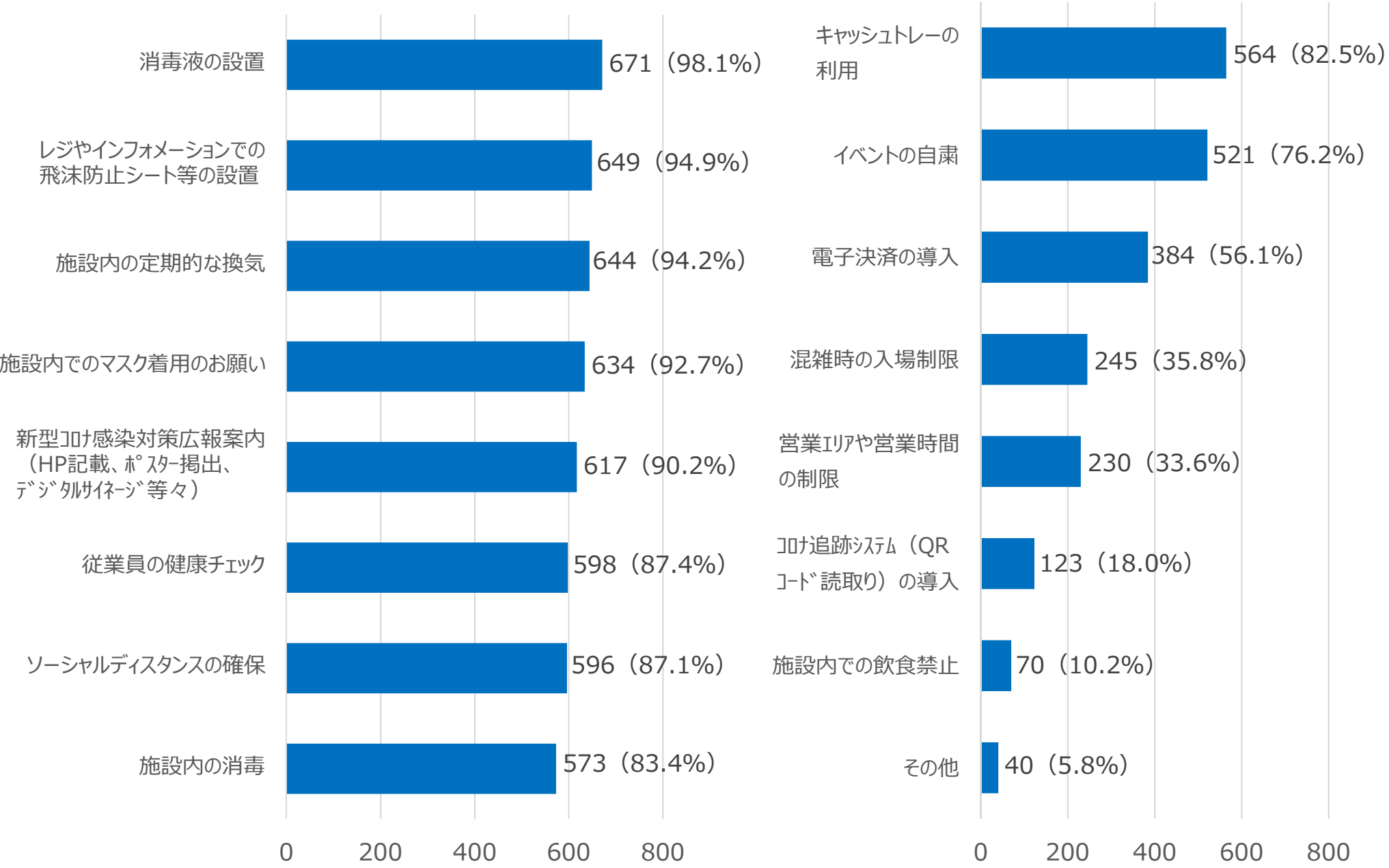
地域住民の買物需要へ対応できないという意見やクレームがあった。



0 50 100 150 200 250 300

# 感染拡大防止対策として、実施している取り組み

対象道の駅（684駅） ※複数回答



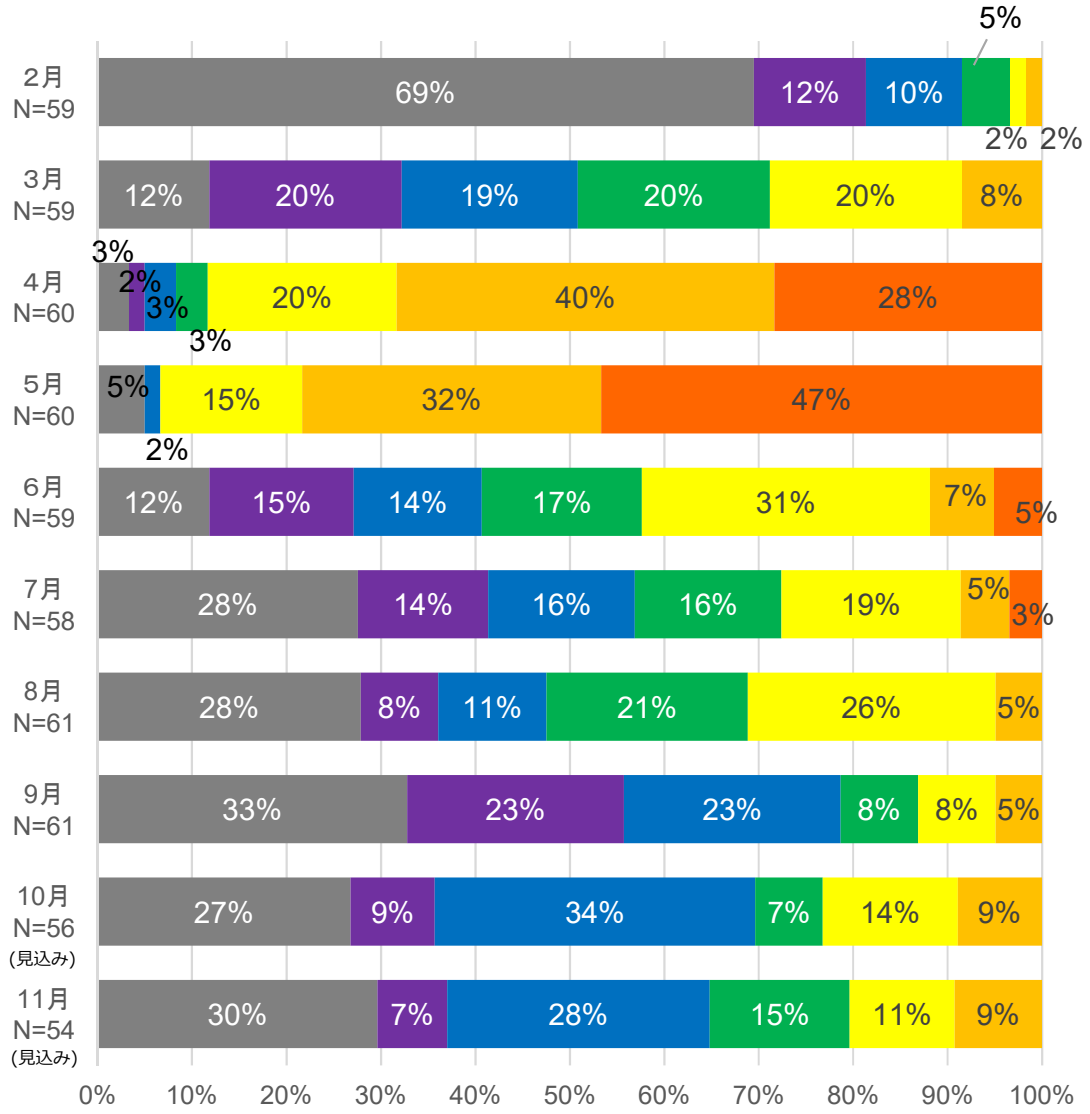
# 新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査 (道の駅)

全国47都道府県の道の駅62箇所（1180箇所中）に対して影響をヒアリング

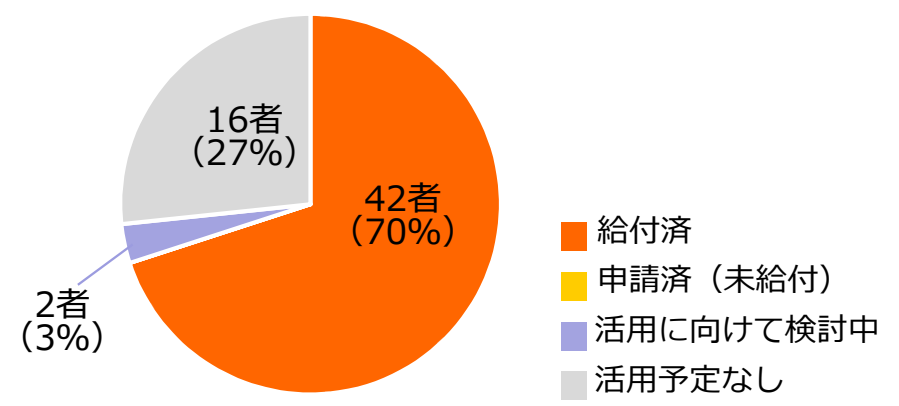
施設管理者

## ○ 売上金額（前年同月比）（10・11月は見込み）

- 1. 影響なし
- 2. 0%～10%程度
- 3. 10%～20%程度
- 4. 20%～30%程度
- 5. 30%～50%程度
- 6. 50%～70%程度
- 7. 70%以上

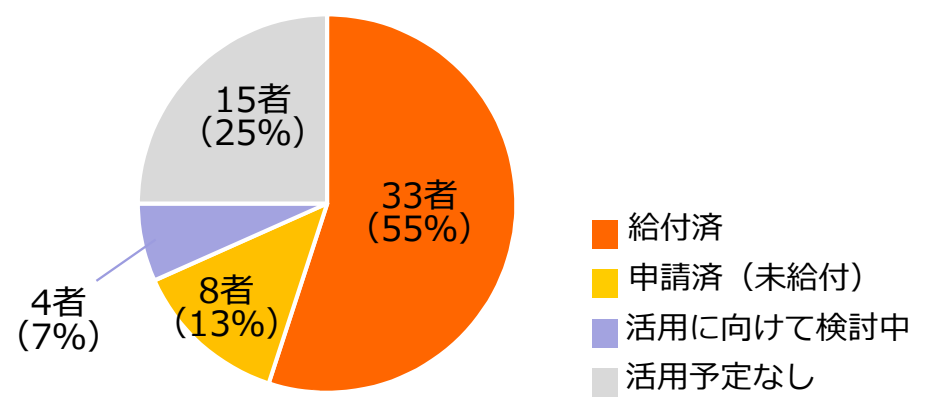


## ○ 資金繰り支援の活用状況



(回答：60者)

## ○ 雇用調整助成金の活用状況



(回答：60者)

# 道の駅における新型コロナウイルス感染症対策の取組と 今後に向けた対応(案)

## <道路管理者>

- 地方自治体からの要請を受けて、国が管理する駐車場の閉鎖等を実施。
  - ⇒ 利用状況の把握やBCPの策定、災害時を含む利用制限や利便性向上のための柔軟な運用等について検討

## <施設管理者>

- コロナ禍においても、十分な対策を実施し、地域住民の生活拠点として機能した道の駅もあったが、自治体の要請などにより、飲食施設や物販施設の閉鎖を余儀なくされた道の駅もあった。
  - ⇒ 感染拡大防止策を実施するとともに、感染拡大の際の業務継続についてBCP等を策定することが重要ではないか